

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年5月28日
【四半期会計期間】	第59期第2四半期（自平成24年7月1日至平成24年9月30日）
【会社名】	株式会社守谷商会
【英訳名】	MORIYA CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 伊藤 隆三
【本店の所在の場所】	長野県長野市南千歳町878番地
【電話番号】	026(226)0111(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役常務執行役員 管理本部長 町田 充徳
【最寄りの連絡場所】	長野県長野市南千歳町878番地
【電話番号】	026(226)0111(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役常務執行役員 管理本部長 町田 充徳
【縦覧に供する場所】	株式会社守谷商会 東京支店 (東京都渋谷区渋谷三丁目7番1号 ヒラゼンビル) 株式会社大阪証券取引所 (大阪府中央区北浜一丁目8番16号)

## 1【四半期報告書の訂正報告書の訂正理由】

当社は不適切な会計処理が行われていた可能性があることが判明したため、速やかに法律・会計分野の専門家を交えた内部調査委員会を設置し、過去の会計処理の内容およびその根拠となる取引の状況等につき、徹底した調査を進めてまいりました。

内部調査委員会による調査の結果、平成24年3月期に計上すべき工事原価が、平成25年度の工事原価に付け替えられていることが確認されました。

これを受けて、当社は平成24年11月9日に提出した第59期第2四半期（自平成24年7月1日至平成24年9月30日）に係る四半期報告書の記載事項の一部を訂正する必要が生じたため、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表に係る訂正箇所については、XBRLの訂正も行いましたので、併せて訂正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

## 2【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

##### 3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

##### (1) 業績の状況

#### 第4 経理の状況

##### 1 四半期連結財務諸表

##### (1) 四半期連結貸借対照表

##### (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

##### 四半期連結損益計算書

##### 四半期連結包括利益計算書

##### (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

##### 注記事項

##### (セグメント情報等)

##### (1株当たり情報)

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_を付して表示しております。

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第58期 第2四半期連結 累計期間	第59期 第2四半期連結 累計期間	第58期
会計期間	自平成23年 4月1日 至平成23年 9月30日	自平成24年 4月1日 至平成24年 9月30日	自平成23年 4月1日 至平成24年 3月31日
売上高(千円)	14,797,500	<u>10,955,947</u>	30,264,780
経常利益又は経常損失( ) (千円)	237,539	<u>180,932</u>	<u>570,794</u>
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失( ) (千円)	43,857	<u>146,788</u>	<u>161,530</u>
四半期包括利益又は包括利益(千円)	39,576	<u>170,274</u>	<u>168,839</u>
純資産額(千円)	6,367,277	<u>6,271,497</u>	<u>6,496,541</u>
総資産額(千円)	19,396,367	<u>17,021,066</u>	<u>19,434,594</u>
1株当たり四半期(当期)純利益金額 又は1株当たり四半期純損失金額( ) (円)	4.00	<u>13.40</u>	<u>14.75</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	32.8	<u>36.8</u>	<u>33.4</u>
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	1,237,541	672,183	336,140
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	199,789	232,847	69,358
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	136,299	56,469	138,952
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	2,115,754	3,527,799	3,144,933

回次	第58期 第2四半期連結 会計期間	第59期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成23年 7月1日 至平成23年 9月30日	自平成24年 7月1日 至平成24年 9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	20.58	<u>2.34</u>

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等(消費税及び地方消費税をいう、以下同じ。)は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、第59期第2四半期連結累計期間において1株当たり四半期純損失が計上されており、また、上表の各第2四半期連結累計期間及び連結会計年度において潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

回次	第58期 第2四半期連結 累計期間	第59期 第2四半期連結 累計期間	第58期
会計期間	自平成23年 4月1日 至平成23年 9月30日	自平成24年 4月1日 至平成24年 9月30日	自平成23年 4月1日 至平成24年 3月31日
売上高(千円)	14,797,500	<u>10,900,244</u>	30,264,780
経常利益又は経常損失( )(千円)	237,539	<u>182,715</u>	474,574
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失( )(千円)	43,857	<u>147,940</u>	<u>99,353</u>
四半期包括利益又は包括利益(千円)	39,576	<u>171,426</u>	<u>106,662</u>
純資産額(千円)	6,367,277	<u>6,208,167</u>	<u>6,434,363</u>
総資産額(千円)	19,396,367	<u>16,997,251</u>	<u>19,473,447</u>
1株当たり四半期(当期)純利益金額 又は1株当たり四半期純損失金額( )(円)	4.00	<u>13.51</u>	<u>9.07</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	32.8	<u>36.5</u>	<u>33.0</u>
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	1,237,541	672,183	336,140
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	199,789	232,847	69,358
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	136,299	56,469	138,952
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	2,115,754	3,527,799	3,144,933

回次	第58期 第2四半期連結 会計期間	第59期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成23年 7月1日 至平成23年 9月30日	自平成24年 7月1日 至平成24年 9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	20.58	<u>2.24</u>

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等(消費税及び地方消費税をいう。以下同じ。)は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、第59期第2四半期連結累計期間において1株当たり四半期純損失が計上されており、また、上表の各第2四半期連結累計期間及び連結会計年度において潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 第2【事業の状況】

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び当社の関係会社）が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

##### (訂正前)

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要やエコカー補助金制度等の施策により緩やかな回復傾向にありましたが、欧州の債務問題の再燃、中国を中心とした新興国経済の成長鈍化、長期化する円高や株価の低迷などに国内政局の混迷も加わり、本格回復への足掛かりを掴めないまま推移いたしました。

建設業界におきましては、公共事業投資の縮減傾向が継続するなか、震災復興需要に因る労務費等の上昇傾向が顕在化したうえ、予算関連法案の成立遅延に伴う予算執行の抑制などの影響も重なり、引続き厳しい状況で推移しております。

このような環境下にあって、当社グループの連結業績は、売上高につきましては10,955百万円（前年同四半期比26.0%減）となりました。損益面では、営業損失223百万円（前年同四半期は178百万円の営業利益）、経常損失180百万円（前年同四半期は237百万円の経常利益）、四半期純損失146百万円（前年同四半期は43百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

##### (建築事業)

完成工事高は8,148百万円（前年同四半期比29.3%減）、営業利益は309百万円（前年同四半期比38.2%減）となりました。

##### (土木事業)

完成工事高は2,673百万円（前年同四半期比8.1%減）、営業利益は42百万円（前年同四半期比73.5%減）となりました。

##### (不動産事業)

不動産事業の売上高は5百万円（前年同四半期比97.5%減）、営業損失は3百万円（前年同四半期は25百万円の営業利益）となりました。

##### (その他事業)

その他の事業の売上高は127百万円（前年同四半期比8.3%減）、営業利益は7百万円（前年同四半期比54.7%減）となりました。

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要やエコカー補助金制度等の施策により緩やかな回復傾向にありましたが、欧州の債務問題の再燃、中国を中心とした新興国経済の成長鈍化、長期化する円高や株価の低迷などに国内政局の混迷も加わり、本格回復への足掛かりを掴めないまま推移いたしました。

建設業界におきましては、公共事業投資の縮減傾向が継続するなか、震災復興需要に因る労務費等の上昇傾向が顕在化したうえ、予算関連法案の成立遅延に伴う予算執行の抑制などの影響も重なり、引続き厳しい状況で推移しております。

このような環境下において、当社グループの連結業績は、売上高につきましては10,900百万円（前年同四半期比26.3%減）となりました。損益面では、営業損失225百万円（前年同四半期は178百万円の営業利益）、経常損失182百万円（前年同四半期は237百万円の経常利益）、四半期純損失147百万円（前年同四半期は43百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（建築事業）

完成工事高は8,093百万円（前年同四半期比29.8%減）、営業利益は307百万円（前年同四半期比38.5%減）となりました。

（土木事業）

完成工事高は2,673百万円（前年同四半期比8.1%減）、営業利益は42百万円（前年同四半期比73.5%減）となりました。

（不動産事業）

不動産事業の売上高は5百万円（前年同四半期比97.5%減）、営業損失は3百万円（前年同四半期は25百万円の営業利益）となりました。

（その他事業）

その他の事業の売上高は127百万円（前年同四半期比8.3%減）、営業利益は7百万円（前年同四半期比54.7%減）となりました。

## 第4【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,671,890	5,176,441
受取手形・完成工事未収入金等	6,628,582	4,082,998
販売用不動産	220,250	200,798
未成工事支出金	684,505	595,522
その他	652,597	417,678
貸倒引当金	3,580	3,158
流動資産合計	12,854,246	10,470,280
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,637,581	2,637,581
その他	1,616,204	1,579,246
有形固定資産合計	4,253,785	4,216,828
無形固定資産	35,168	35,258
投資その他の資産		
その他	2,812,252	2,819,149
貸倒引当金	520,859	520,450
投資その他の資産合計	2,291,393	2,298,698
固定資産合計	6,580,347	6,550,785
資産合計	19,434,594	17,021,066
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	8,125,730	5,596,183
短期借入金	904,320	904,320
未払法人税等	24,842	19,170
未成工事受入金	1,297,618	1,776,011
賞与引当金	68,361	70,770
完成工事補償引当金	36,747	38,066
その他	379,139	352,577
流動負債合計	10,836,760	8,757,098
固定負債		
長期借入金	12,360	10,200
退職給付引当金	706,316	722,664
入会保証預り金	964,186	917,850
その他	418,430	341,755
固定負債合計	2,101,292	1,992,470
負債合計	12,938,052	10,749,568



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,712,500	1,712,500
資本剰余金	1,341,130	1,341,130
利益剰余金	3,520,788	3,319,229
自己株式	43,855	43,855
株主資本合計	6,530,563	6,329,004
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,022	57,507
その他の包括利益累計額合計	34,022	57,507
純資産合計	6,496,541	6,271,497
負債純資産合計	19,434,594	17,021,066

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,671,890	5,176,441
受取手形・完成工事未収入金等	6,628,582	4,024,510
販売用不動産	220,250	200,798
未成工事支出金	684,505	595,522
その他	657,408	417,678
貸倒引当金	3,580	3,158
流動資産合計	12,859,057	10,411,792
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,637,581	2,637,581
その他	1,616,204	1,579,246
有形固定資産合計	4,253,785	4,216,828
無形固定資産	35,168	35,258
投資その他の資産		
その他	2,846,295	2,853,822
貸倒引当金	520,859	520,450
投資その他の資産合計	2,325,435	2,333,372
固定資産合計	6,614,390	6,585,459
資産合計	19,473,447	16,997,251
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	8,226,761	5,640,598
短期借入金	904,320	904,320
未払法人税等	24,842	19,170
未成工事受入金	1,297,618	1,776,011
賞与引当金	68,361	70,770
完成工事補償引当金	36,747	38,066
その他	379,139	347,677
流動負債合計	10,937,791	8,796,613
固定負債		
長期借入金	12,360	10,200
退職給付引当金	706,316	722,664
入会保証預り金	964,186	917,850
その他	418,430	341,755
固定負債合計	2,101,292	1,992,470
負債合計	13,039,083	10,789,083

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,712,500	1,712,500
資本剰余金	1,341,130	1,341,130
利益剰余金	3,458,611	3,255,900
自己株式	43,855	43,855
株主資本合計	6,468,385	6,265,675
その他の包括利益累計額		
<sub>1</sub> 其他有価証券評価差額金	34,022	57,507
<sub>2</sub> その他の包括利益累計額合計	34,022	57,507
純資産合計	6,434,363	6,208,167
負債純資産合計	19,473,447	16,997,251

( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第 2 四半期連結累計期間】

( 訂正前 )

	( 単位：千円 )	
	前第 2 四半期連結累計期間 ( 自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日 )	当第 2 四半期連結累計期間 ( 自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日 )
売上高	14,797,500	10,955,947
売上原価	13,784,219	10,285,165
売上総利益	1,013,280	670,782
販売費及び一般管理費	834,348	894,535
営業利益又は営業損失 ( )	178,931	223,753
営業外収益		
受取利息	14,876	614
受取配当金	6,301	6,593
受取賃貸料	12,259	12,672
入会保証預り金償還益	21,850	25,036
その他	16,896	10,756
営業外収益合計	72,183	55,673
営業外費用		
支払利息	13,505	12,591
その他	71	261
営業外費用合計	13,576	12,852
経常利益又は経常損失 ( )	237,539	180,932
特別利益		
固定資産売却益	131	-
特別利益合計	131	-
特別損失		
減損損失	7,966	-
投資有価証券評価損	1,213	-
退職給付制度改定損	210,677	-
特別損失合計	219,857	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 ( )	17,813	180,932
法人税、住民税及び事業税	10,097	15,697
法人税等調整額	36,140	49,841
法人税等合計	26,043	34,143
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 ( )	43,857	146,788
四半期純利益又は四半期純損失 ( )	43,857	146,788

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	14,797,500	10,900,244
売上原価	13,784,219	10,231,245
売上総利益	1,013,280	668,998
販売費及び一般管理費	834,348	894,535
営業利益又は営業損失( )	178,931	225,536
営業外収益		
受取利息	14,876	614
受取配当金	6,301	6,593
受取賃貸料	12,259	12,672
入会保証預り金償還益	21,850	25,036
その他	16,896	10,756
営業外収益合計	72,183	55,673
営業外費用		
支払利息	13,505	12,591
その他	71	261
営業外費用合計	13,576	12,852
経常利益又は経常損失( )	237,539	182,715
特別利益		
固定資産売却益	131	-
特別利益合計	131	-
特別損失		
減損損失	7,966	-
投資有価証券評価損	1,213	-
退職給付制度改定損	210,677	-
特別損失合計	219,857	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失( )	17,813	182,715
法人税、住民税及び事業税	10,097	15,697
法人税等調整額	36,140	50,472
法人税等合計	26,043	34,774
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	43,857	147,940
四半期純利益又は四半期純損失( )	43,857	147,940

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失( )	43,857	146,788
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,280	23,485
その他の包括利益合計	4,280	23,485
四半期包括利益	39,576	170,274
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,576	170,274
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(訂正後)

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失( )	43,857	147,940
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,280	23,485
その他の包括利益合計	4,280	23,485
四半期包括利益	39,576	171,426
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,576	171,426
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】  
(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失( )	17,813	180,932
減価償却費	63,588	55,940
退職給付引当金の増減額( は減少)	348,155	16,348
減損損失	7,966	-
退職給付制度改定損	210,677	-
貸倒引当金の増減額( は減少)	37,918	830
賞与引当金の増減額( は減少)	1,014	2,409
完成工事補償引当金の増減額( は減少)	525	1,318
固定資産売却損益( は益)	131	-
投資有価証券評価損益( は益)	1,213	-
受取利息及び受取配当金	21,177	7,208
支払利息	13,505	12,591
売上債権の増減額( は増加)	1,144,187	2,546,553
販売用不動産の増減額( は増加)	121,790	19,452
未成工事支出金の増減額( は増加)	383,782	88,983
仕入債務の増減額( は減少)	294,067	2,529,547
未成工事受入金の増減額( は減少)	422,987	478,392
その他	413,583	190,753
小計	1,213,645	694,224
利息及び配当金の受取額	14,258	7,158
利息の支払額	13,497	11,899
法人税等の支払額	24,656	17,300
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,237,541	672,183
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額( は増加)	148,831	121,683
有形固定資産の取得による支出	15,893	7,743
有形固定資産の売却による収入	769	500
投資有価証券の取得による支出	657	100,505
貸付けによる支出	-	1,000
貸付金の回収による収入	1,684	28
その他	36,860	2,444
投資活動によるキャッシュ・フロー	199,789	232,847

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	80,000	-
長期借入金の返済による支出	2,160	2,160
配当金の支払額	54,139	54,309
財務活動によるキャッシュ・フロー	136,299	56,469
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,573,630	382,866
現金及び現金同等物の期首残高	3,689,385	3,144,933
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,115,754	3,527,799



(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失( )	17,813	182,715
減価償却費	63,588	55,940
退職給付引当金の増減額( は減少)	348,155	16,348
減損損失	7,966	-
退職給付制度改定損	210,677	-
貸倒引当金の増減額( は減少)	37,918	830
賞与引当金の増減額( は減少)	1,014	2,409
完成工事補償引当金の増減額( は減少)	525	1,318
固定資産売却損益( は益)	131	-
投資有価証券評価損益( は益)	1,213	-
受取利息及び受取配当金	21,177	7,208
支払利息	13,505	12,591
売上債権の増減額( は増加)	1,144,187	2,605,041
販売用不動産の増減額( は増加)	121,790	19,452
未成工事支出金の増減額( は増加)	383,782	88,983
仕入債務の増減額( は減少)	294,067	2,586,163
未成工事受入金の増減額( は減少)	422,987	478,392
その他	413,583	190,664
小計	1,213,645	694,224
利息及び配当金の受取額	14,258	7,158
利息の支払額	13,497	11,899
法人税等の支払額	24,656	17,300
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,237,541	672,183
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額( は増加)	148,831	121,683
有形固定資産の取得による支出	15,893	7,743
有形固定資産の売却による収入	769	500
投資有価証券の取得による支出	657	100,505
貸付けによる支出	-	1,000
貸付金の回収による収入	1,684	28
その他	36,860	2,444
投資活動によるキャッシュ・フロー	199,789	232,847

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	80,000	-
長期借入金の返済による支出	2,160	2,160
配当金の支払額	54,139	54,309
財務活動によるキャッシュ・フロー	136,299	56,469
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,573,630	382,866
現金及び現金同等物の期首残高	3,689,385	3,144,933
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,115,754	3,527,799

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 3
	建築事業	土木事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	8,148,736	2,673,940	5,430	10,828,106	127,840	-	10,955,947
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,012	64,624	-	65,636	-	65,636	-
計	8,149,749	2,738,564	5,430	10,893,743	127,840	65,636	10,955,947
セグメント利益又はセグメント損失( )	309,716	42,845	3,661	348,901	7,330	579,984	223,753

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ゴルフ事業であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失( )の調整額 579,984千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(訂正後)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 3
	建築事業	土木事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	8,093,033	2,673,940	5,430	10,772,403	127,840	-	10,900,244
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,012	64,624	-	65,636	-	65,636	-
計	8,094,045	2,738,564	5,430	10,838,040	127,840	65,636	10,900,244
セグメント利益又はセグメント損失( )	307,933	42,845	3,661	347,118	7,330	579,984	225,536

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ゴルフ事業であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失( )の調整額 579,984千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(訂正前)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額( )	4円00銭	<u>13円40銭</u>
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額( ) (千円)	43,857	<u>146,788</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額( )(千円)	43,857	<u>146,788</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	10,953,984	10,953,984

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、前第2四半期連結累計期間は、潜在株式が存在しないため、当第2四半期連結累計期間は、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額( )	4円00銭	<u>13円51銭</u>
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額( ) (千円)	43,857	<u>147,940</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額( )(千円)	43,857	<u>147,940</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	10,953,984	10,953,984

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、前第2四半期連結累計期間は、潜在株式が存在しないため、当第2四半期連結累計期間は、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年5月27日

株式会社守谷商会  
取締役会 御中

### 有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 杉田昌則 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 小松 聡 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社守谷商会の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成24年7月1日から平成24年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社守谷商会及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成24年11月8日に四半期レビュー報告書を提出した。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。